



報道発表資料

2000年12月20日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、iPEX for HP-UX を発表

～ ハイエンド UNIX 対応により、ミッションクリティカル分野へのカバレッジを拡大 ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎）は、2001年3月中旬より、新しく HP-UX オペレーティングシステムに適応した XML 処理エンジン「iPEX for HP-UX」（アイペックス フォー エイチピーユーエックス）の出荷を開始することを発表しました。

iPEX は、1999年1月に世界初の商用 XML エンジンとして出荷開始され、これまでに100社以上での採用実績を誇ります。さらに、2000年10月2日には日経ソフトウェア誌の「エディターズ・チョイス賞」を受賞し、その地位を確固たるものとししました。

HP-UX はヒューレット・パカード社が提供するハイエンド UNIX オペレーティングシステムで、インターネットサーバー OS として高可用性、充実した管理機能、スケーラビリティ向上のための新技術対応が特長です。

今回の発表にあたり、日本ヒューレット・パカード株式会社ビジネスカスタマ事業統括本部マーケティング本部本部長松本光吉氏は「日本ヒューレット・パカードは、"e-Services"を戦略の中心に据え、21世紀のビジネスに有益なサービスを提供してまいります。あらゆる情報機器をインターネットに接続する環境を実現するために XML は重要な技術であり、iPEX for HP-UX の提供により、XML をベースとした安全で信頼性の高いインターネットインフラの提供が可能になります。日本ヒューレット・パカードは、インフォテリア社との協業を通じて、より高品質の"e-Services"を提供してまいります。」と述べました。

統合 XML エンジンとして多くの実績がある iPEX に HP-UX 版がラインナップされることで、iPEX に強力な稼働環境が追加されたこととなります。HP-UX の強固なシステムは、iPEX によって構築される XML ソリューションの可用性に関して、多大なメリットをもたらします。

インフォテリア株式会社について

インフォテリア株式会社は、1998年、日本初のXML専門ソフトウェア会社として設立されたXML分野のリーディングカンパニーです。東京と米ボストンに拠点を置き、世界市場に向けてXML製品の開発と販売を行っています。インフォテリアでは、先進のXMLテクノロジーをベースにXMLの普及を促進するコンポーネント製品や、企業間電子商取引(BtoB-EC)および企業間アプリケーション統合をXMLベースで行うためのソフトウェアを提供しています。

<http://www.infoteria.com/>

#

<お問い合わせ先>

info@infoteria.co.jp (電子メール)
<http://www.infoteria.com/> (ウェブサイト)

<製品概要>

iPEX for HP-UX (アイベックス フォー エイチピーユーエックス)

正式名称: iPEX for HP-UX version 2.0

概要: XML対応ソフトウェア開発に必要な各種機能をライブラリで提供

- ・ XMLパーシング
- ・ XSLTによるXMLインスタンスの変換
- ・ DOM/Namespaceサポート
- ・ インターネット経由でのXMLデータへのアクセス

価格: デベロッパー・エディション: 無償提供

(税別) スタンダード・エディション: 400,000円

プロフェッショナル・エディション 100: 8,000,000円

プロフェッショナル・エディション 1000: 16,000,000円

プロフェッショナル・エディション無制限: 32,000,000円

稼働環境: HP-UX 11.0 (HP aC++ Compiler Version A.03)

出荷日: 2001年3月中旬

以上